

経営改善普及事業取組事例集

【企業概要】

業種: 飲食業

従業員数: 3名

支援テーマ・内容: [経営革新][地域資源活用]

地域資源を使った新商品の開発及び、原材料高騰に伴う対応支援

【支援に至った背景～経緯】

昨今の仕入価格の高騰と需要減少が進む中、地域の食材(地域資源)を使った新商品の商品化を検討、模索しているとの相談を受け、専門家派遣制度を活用し、支援することとした。

【支援の経過】

- 平成23年10月 ヒアリングを通じて新商品開発の課題整理
製造原価の算出方法、原価低減 手法の提案
- 同年11月 専門家より製造パートナー事業者の紹介
製品改良方法の提案
- 平成24年1月 新商品開発以外に本業の仕入価格が上昇傾向にあった
ことから価格転嫁、メニューの検討のアドバイス
- 同年4月 価格転嫁後の利益確保、販売数量のデータ化へのアドバイ
ス、メニュー構成の検討

【支援のポイント】

- ①直面する課題の整理
- 短期的課題: 製造パートナーとの連携
- 長期的課題: 仕入価格高騰による価格転嫁、利益確保をいかに実現するか
 - ・ニーズとシーズの区別
 - ・自社でできることとできないことの区分け

【支援の効果・成果】

○新商品開発については、改良した新商品をメニュー提供するとともに試食も行うことで、持ち帰り需要も増え、販売数量は増加しつつある。



○値上げ実施後の影響については、あらかじめ想定していた範囲内で推移しており、利益確保の目処ができています。

【支援策企業の声】

- 飲食店の原価計算は理解していたが、製造原価の概念についてアドバイスをもらったことで厳密な利益計算につながった。
- 商品パッケージやメニューの値上げについて、さまざまな角度から検討材料の提案を受け、他の事例の紹介も受け参考となった。